

(様式第2号)

事業所名 グループホーム佐紀苑 佐賀

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 6 年 3 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	49	ご本人が散歩に行きたいと言われている時は、付き添いをし実施しているも、限られた人であった。コロナ禍もあり、入居者を買物ツアーなどに連れて行けなかった。またご家族様との外出も遠慮してもらっていた。	天気が良い日は、可能な範囲で四季折々の風情を感じて頂く。コロナも五類になり、外出も自由になったが、まだコロナ・インフルエンザなどの感染症の状況をみながら、判断し計画を立て実施する。	長時間の離床が難しい人は、苑庭でお茶など飲む。可能な人は、買物ツアー・幼稚園の運動会見学など参加してもらい、社会とのかかわりを持ってもらう。ご家族様にも声掛けし、一緒に食事・ドライブなどで触れ合いを持ってもらう。	12ヶ月
2	33	重度化した場合は、医師と相談し担当者会議で話し合っているが、その内容について、御家族様に十分に伝わっておらず、心配をかけてしまった。	家族と、さらに信頼関係を築く。十分な報告を行い、要望などをお聞きする。	ご家族様、健康面・医療面に不安があられる様子。面会時には、十分な状況報告を行い、要望などをお聞きし、家族との信頼関係を職員一人ひとりが築き、不安をなくすように努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。